

運動部活動についての基本方針

1 本ガイドラインの位置づけ

指導者は内容・方法・指導の在り方について、必要な見直し、創意工夫、改善、研究を進め、それぞれの特色を生かした適切で効果的な指導を行うことにより、運動部活動が一層充実するためのものとする。

2 生徒にとって部活動の意義

○運動面・文化面での体力や技能の向上、異年齢との交流、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築、自己肯定感・責任感・連帯感の涵養等、教育的意義が大きい。

○生涯にわたる健全な心と身体を培う

3 部活動の学校教育における位置づけ

① 学校教育の一環として、教育課程との連携が図られるよう留意すること。
※中学校指導要領(H30/3) 第一章-第5-1-ウ

② 部活動は、文化・スポーツの技能等の向上のみならず、生徒の生きる力の育成、豊かな学校生活の実現に意義を有するものとなることが望ましい。

○体力の増進や健康の増進につながる。

○授業等で身につけたものを発展・充実させたり活用させたりする。

○自主性・協調性・責任感・連帯感などを育成する。

○自己の力の確認、達成感、充実感をもたらす。

○友情を育み、学年や学級を離れて仲間や指導者と密接にふれあうことにより学級内とは異なる人間関係の形成につながる。

③ 生徒の自主性、自発的な活動の場の充実に向けて、地域と協力、社会教育施設や社会教育関係団体等の各種団体との連携などの運営上の工夫が必要である。

○持続可能な運営体制が整えられるようにする。

4 適切な休養日等の設定

① 休養日の設定

○学期中 週当たり2日以上 of 休養日 を設ける

・平日は少なくとも1日を休養日とする。

・土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。

※週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

○長期休業中 学期中に準ずる

○テスト期間 中間考査は3日前から、期末考査は5日前から部活動を停止する。

② 活動時間の設定

○1日の活動時間

・平日は長くとも2時間程度とする。

・学校の休業日(学期中の週末を含む)は2～3時間程度とする。

・できるだけ短時間に、合理的でかつ効果的な活動を行う。

・朝の体力づくりは、基本的に平日のみ(7:00～7:50まで)。

※テスト当日は基本的に休み。

活動での指導の充実のために必要と考えられる7つの事項

- ① 顧問だけに運営、指導を任せるのではなく、学校組織全体で部活動の目標、指導の在り方を考える。
 - 学校組織全体での運営や指導の目標・方針の作成と共有
 - 一人の教員に任せきりにならないようにする。
(目標・方針の検討、顧問教員間の意見交換、情報の共有、管理職の指示)
 - ◎保護者に対して、学校全体の目標や方針、各部の活動の目標や方針、計画等について積極的に説明する。
- ② 各学校、部活動ごとに適切な指導体制を整える。
 - 外部指導者、スポーツドクター、トレーナー、医療機関等と協力確保・連携
- ③ 活動における指導の目標や内容を明確にした計画を策定する。
 - 生徒のニーズや意見の把握とそれらを反映させた目標の設定・計画の策定
 - 年間を通したバランスのとれた活動への配慮
 - 年間の活動の振り返りと次年度への反映 PDCAサイクル
- ④ 適切な指導方法、コミュニケーションの充実等により、生徒の意欲や自主的・自発的な活動を促しましょう。
 - 科学的裏付け等及び生徒への説明と理解に基づく指導の実施
 - 生徒が主体的に自立して取り組む力の育成
 - 生徒の心理面を考慮した肯定的な指導
 - 生徒の状況の細かい把握、適切なフォローを加えた指導 強い指導の説明など
 - 指導者と生徒の信頼づくり
 - 上級生と下級生、生徒間の人間関係形成、リーダー育成等の集団づくり
 - 事故防止、安全確保に注意した指導 食事・栄養 教員が練習に立ち会う。
- ⑤ 肉体的・精神的な負荷や厳しい指導と体罰等の許されない指導とを区別する。
 - 厳しい指導にも科学的・合理的な内容・方法でなくてはならない。
 - 体罰は絶対にダメ!
- ⑥ 最新の研究成果を踏まえた科学的な指導内容・方法を積極的に取り入れる。
 - 科学的な指導内容、方法の積極的な取り入れてスポーツ障害を防止する。
 - 学校内外での指導力向上のための研修・研究を行う。
- ⑦ 多様な面で指導力を発揮できるよう、継続的に資質向上をはかる。
 - 校長等の管理職との共通理解 ※学校全体で取り組む姿勢が必要
 - 部活動のマネジメント力その他多様な指導力を習得する。

朝の体力づくりの基本的な考え方

- 7:00以後から始める。過度に早くならないようにする。(7:50までに終了する。)
- 近所の人の迷惑にならないように、大勢が大声を出すような練習はしない。
- 早寝早起きをし、朝食をきちんととること。
- 交通安全に努める。(登下校)
- 終了後は8:05までに着替えを済まし、教室に入る。
- テスト当日は基本的に休み。